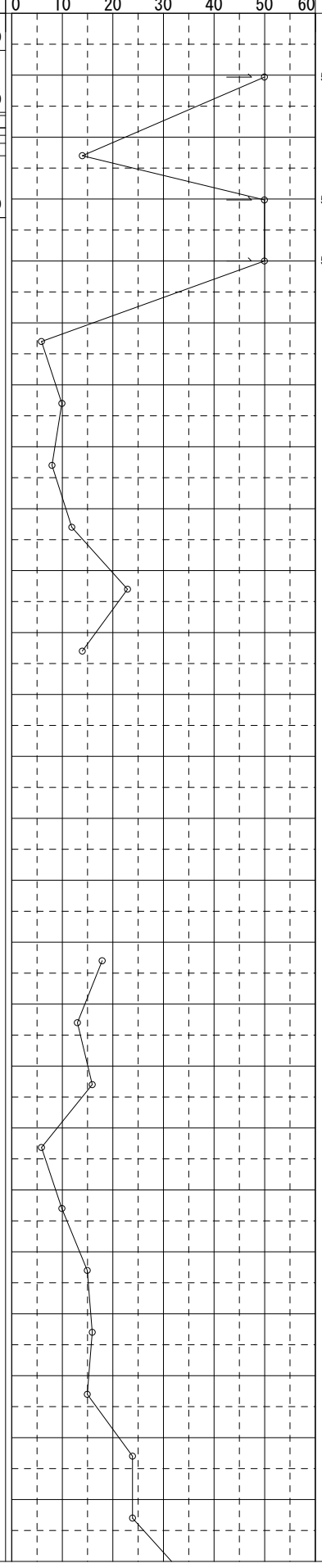
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	第二種漁港 音戸漁港 港整備交付金事業に伴う業務委託(鰯浜地区)
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	海岸・海洋　構造物基礎

ボーリング名	R2-Bor.No.3	調査位置	広島県呉市音戸町北隠渡			北緯	34° 11’ 27.8295″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			調査期間	令和2年 4月16日～ 令和2年 4月23日	東経	132° 31’ 59.4417″
調査業者名	株式会社荒谷建設コンサルタント 電　話 082-292-5482	主任技師	濱田 祐二 地質調査技士登録番号：第19839号	現場代理人	高本 裕靖 地質調査技士登録番号：第24114号	コア鑑定者	高本 裕靖 地質調査技士登録番号：第24114号
ボーリング責任者	永尾 公道 地質調査技士登録番号：第04020号						
孔口標高	DL 3.91m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機	東邦D1-B48型					
総削孔長	29.00m	エンジン	NFD-13	ポンプ	(株)ワイビーエム製SP-40型		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	3.51	0.40		コンクリート		灰			護岸の表層。層厚40cm。	4/23 0.60
1 2 3 4	-0.64	4.55		玉石混じり砂礫		黄褐灰～暗白灰～暗褐灰			護岸の裏込め。 φ2～70mmの礫を全体に含む。 砂分は粗砂主体。φ10～30cm程度の玉石を含む。 GL-2.30m付近，布片や発泡材などが混入している。	4/21 1.60 4/21 3.30
5 6 7 8 9 10	-6.89	10.80		砂		暗灰	rd3		中～粗砂主体。 φ2mm程度の小礫を全体に少量含む。 GL-5.20m付近，粗～中砂主体で，細砂優勢部あり。また，φ50mmの礫を少量含む。	
11 12 13 14	-10.79	14.70		砂質シルト		暗灰			全体にシルトを含む。 砂分は中～粗砂主体。 部分的に細粒分少なく中砂主体箇所あり。 含水やや大。	
15	-11.49	15.40		シルト混じり砂		灰暗灰	rd3		中～粗砂主体。 全体に10%程度のシルトを含む。 φ2～5mmの小礫を全体に少量含む。	
16 17	-13.69	17.60		砂		暗灰	rd3		中～粗砂主体。 φ2mmの小礫を全体に少量含む。	
18	-14.89	18.80		シルト質砂		暗黒灰	rd2		細砂主体。 シルトを30～40%含む。φ2mmの小礫を若干含む。	
19 20 21 22	-18.59	22.50		砂		暗灰	rd3		中～粗砂主体。 部分的にφ5～10mmの礫を含む。maxφ20mm。 GL-21.40m付近，均質な中砂。	
23 24 25				礫混じり砂		暗灰	rd3		中～粗砂主体。 φ5～15mmの亜角礫を含む。 GL-25.15m以深，砂分少なく砂礫層を挟む。	

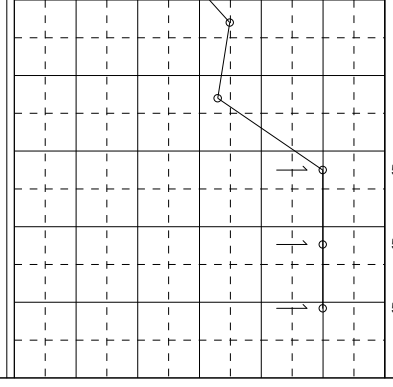
標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
50以上	1.00	50			50	60	
	1.06	60			60		
14	2.15	2	1	11	14		
	2.45	150	50		300		
50以上	3.00	50			50	30	
	3.03	30			30		
50以上	4.00	貫入不能			50	0	
					0		
6	5.15	2	2	2	6		
	5.45				300		
10	6.15	3	3	4	10		
	6.45				300		
8	7.15	3	2	3	8		
	7.45	110	90		300		
12	8.15	3	5	4	12		
	8.45				300		
23	9.15	4	8	11	23		
	9.45				300		
14	10.15	4	5	5	14		
	10.45				300		
18	15.15	6	6	6	18		
	15.45				300		
13	16.15	3	5	5	13		
	16.45				300		
16	17.15	5	6	5	16		
	17.45				300		
6	18.15	2	3	1	6		
	18.48	120	110		330		
10	19.15	2	3	5	10		
	19.45	120	80		300		
15	20.15	4	5	6	15		
	20.45				300		
16	21.15	6	4	6	16		
	21.45				300		
15	22.15	4	4	7	15		
	22.45				300		
24	23.15	10	5	9	24		
	23.45				300		
24	24.15	6	9	9	24		
	24.45				300		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
2.15	P3-1	⊖	物理一式	4/16
2.45				
6.15	P3-2	⊖	物理一式	4/17
6.45				
8.15	P3-3	⊖	物理一式	
8.45				
11.00	T3-1	Ⓣ	物理一式 一軸 簡易三軸CU	4/20
11.80				
12.50	T3-2	Ⓣ	物理一式 一軸 簡易三軸CU 圧密	
13.20				
14.00	T3-3	Ⓣ	物理一式 一軸 簡易三軸CU	
14.70				
16.15	P3-4	⊖	物理一式	
16.45				
20.15	P3-5	⊖	物理一式	4/21
20.45				

26	-22.44	26.35		礫混じり砂		暗灰	rd3																					
27	-23.09	27.00		強風化花崗岩		黄茶褐			花崗岩が強風化したマサ土。部分的に粘土化している。																			
28				風化花崗岩		黄褐灰			マサ状を呈し岩質がはっきり確認できる。上層より締まっている。																			
29	-25.09	29.00																										
30																												



35	25.15	19	7	9	35/300																							
	25.45																											
33	26.15	10	10	13	33/300																							
	26.45																											
50以上	27.15	24	26		50/200	200																						
	27.35																											
50以上	28.15	28	22/70		50/170	170																						
	28.32																											
50以上	29.00	29	21/60		50/160	160																						
	29.16																											

	25.15																											
	25.45																											
	26.35																											
	26.45																											

	25.15	P3-6	⊖	物理一式																								
	25.45																											
	26.35	P3-7(下)	⊖	物理一式																								
	26.45																											